



## 北海道議会議員

き ば じ ゆ ん ど う せ い ほ う こ く

# 木葉淳 道政報告



北海道議会議員木葉淳道政事務所 江別市野幌町 79-7 ホワイトピア野幌 2階

## 第3回定例会（9/13～10/7）

今定例会は、原油価格や物価高騰等に伴う事業者の経営環境や道民生活への影響に対応した緊急経済対策に要する経費をはじめ、当面措置を要する経費など総額454億円の今年度一般会計補正予算案の審議及び、最終日に提出された、電力・ガス・食料品等価格高騰重点支援地方交付金129億円を活用した追加提案補正予算審議等を行いました。

**知事**の政治姿勢・あるべき姿・リーダーシップについて質しましたが、「国に対して主張すべきものは主張し、本道の成長につながる政策に挑戦する」と私たち（民主・道民連合）の質問の主旨には明確に応じず、不誠実な答弁に止まりました。また、3年半に及ぶ任期の自己評価と残りの在任期間における道政運営については、「公約に掲げた政策の推進に尽力してきた、本道の将来を見据えた取組を着実に進める」と自身の決意や思いは述べたものの、肝心な部分には触れず、具体性に欠ける答弁でした。引き続き、「輝き続ける北海道の実現」を追求していきます。

## コロナ禍における価格高騰



**国葬**に関し、参列判断の理由等を質しましたが、知事は「国民が哀悼の意を寄せる機会が設けられることについては賛成」「正式な案内があったことから、知事として公務で出席」と従来の考えを繰り返しました。国論を二分するほどの問題にも関わらず、道民の「なぜ」、「どうして」の解消に至っていません。公務として公費で参列した事への道民の疑問符に答えることが知事の責務と考えます。

### 【主な3定可決補正予算】

#### ○節電プログラム参加推進

- 一般家庭・小規模事業者に対する国の参加特典（2千円相当）に2千円上乗せ分  
⇒ 36億2,200万円

#### ○医療・社会福祉施設等物価高騰対策

- 電気料金高騰の影響を受けている医療機関や介護・障害福祉施設、私立学校等支援  
⇒ 46億3,300万円

#### ○運送事業者臨時支援

- トラック、トレーラーの燃料費等高騰支援  
⇒ 16億200万円

### 新型コロナウイルス感染症

については、「BA.5対策強化宣言の効果と課題」「これまでの対策の効果検証の早期実施」「行動制限緩和の認識と感染拡大防止策」「円滑なワクチン接種の体制づくり」「後遺症支援の充実」に絞り質しましたが、総じて「任せ」「頼み」といった主体性に欠ける答弁でした。3年を過ぎ、なお繰り返される感染拡大と収束の中、道民の不満・不安の解消には、当事者の声を丁寧に聞き、対策をとる以外にはありません。引き続き、主体的な対策を求めていきます。



# 当面する課題への対応について



## 私の予算特別委員会質問概要等

### ○文献調査期間延長について

【質問】2年程度とされている調査期間が伸びた場合の知事の対応について伺う。

⇒【答弁 環境・エネルギー局長】国の資料では、文献調査の期間は2年程度とされておりますが、NUMOは、終了時期について、現時点でどのくらいかかるか見通せない状況と説明しており、道としては、引き続き、国やNUMOに対し、文献調査の進捗状況などについて、丁寧な説明を求めてまいります。

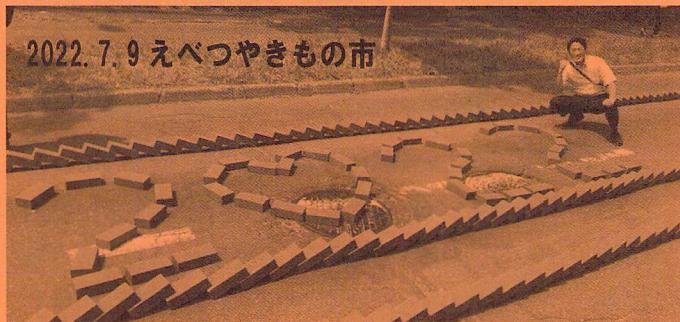
【意見】今後の見通しが立っていない。これでは、「処分場受け入れ賛成」という首長になるまで、文献調査終了時期は延長され続けるのではないか。道は、何をもって文献調査が終了となるのか、明確に説明を求めるべき。

### ○中学校休日部活動の地域移行について

【質問】円滑な地域移行に向け、学校や市町村教育委員会に示すスケジュールを伺う。

⇒【答弁 教育部長】休日の部活動につきまして、国の検討会議の提言では、概ね達成する目標時期を令和5年度から令和7年度までとしていることから、道教委としては、本年度中に本道の地域移行の方向性や課題、課題解決に向けた道教委の取組などを記載した推進計画を策定し、公表することとしております。

【意見】「議論をする中で意見の対立」や「大きな問題」となった自治体もある。課題解決に向け、道教委のリーダーシップを發揮し、早急にスケジュールを示していただきたい。



### ○シルバー人材センター事業支援について

【質問】今後の支援について伺う。

⇒【答弁 労働政策局長】高齢者の方々への就業支援として、高齢者の方々が住み慣れた地域で生きがいを持って暮らすためには、年齢に関わりなく働き続けられることが重要です。道は、シルバー人材センター連合会と連携し、センター事業の周知や活用の促進について働きかけを行ってきました。今後も高齢者の方々の就業機会の確保に取り組みます。

### 【採択された決議・意見書】

- ◎朝鮮民主主義人民共和国のミサイル発射に抗議する決議
- ◎法律の規定に基づき、地域の実情を踏まえた衆議院議員小選挙区の区割りの改定を求める意見書
- ◎女性デジタル人材育成を強力に推進するための支援を求める意見書

### 【江別の方から託された請願】

- 北海道における特定放射性廃棄物最終処分施設建設地選定に係る概要調査断念を求める件（つくるみ委員会）
- 特定放射性廃棄物最終処分施設の北海道における概要調査断念を求める件（脱原発！子どもたちを放射能から守ろう！！江別実行委員会）

⇒ 両請願とも継続審査

～ 木葉 淳（きば じゅん）～ 【年齢】52歳

【出身】函館市 【住まい】江別市大麻新町

【事務所】〒069-0813 江別市野幌町79-7 ホワイトピア野幌2階

ご要望は⇒ 【TEL】011-382-1437 【Fax】011-382-1401 【メール】kibajun0814@gmail.com まで